NPO法人かまえブルーツーリズム研究会

- 〇民泊事業者を中心に、情報の発信から各種体験プログラムの提供、予約・決済までを一元的に対応できる組織を構築することによって、事業の収益性を高め、自活できる地域の振興を図ることを目的
- ○学術アート的視点から新たな体験プログラムと予約・決済を一元化したわかりやすいWEBサイトの構築
- 〇留学生中心のAPU学生に対するゲスト講義や在京県人会等を通じた情報の発信

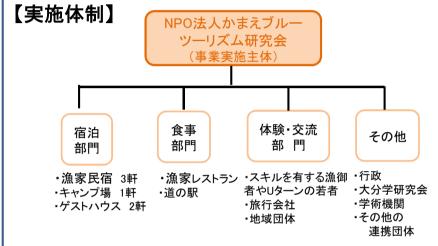


【採 択 年 度】 平成29年度

【事業実施期間】 平成29~30年度







【特徴的な取組】

- 〇豊かな水産資源と佐伯市在住の有名シェフとのコラボによるポップアップレストランの実施
- ○予約・決済を一元化したWEBサイトの構築と予約ページの 英語化
- 〇留学生が半数以上を占めるAPUでのゲスト講義



【取組内容】

○漁(農)泊事業を推進・一元管理するDMO機能を持つ受け 入れ組織の新たな構築に向けて、新規にWEBサイトの開設と 研修会等の実施。

○海洋観光学の観点から学術的調査を踏まえ、地域内の各事業者(宿泊・飲食・体験)を繋ぎ、周遊させることで地域内への経済効果を出せる新規の体験プログラム等の開発及び商品化。

- ○個人旅行・インバウンド獲得に向けモニターツアーの実施や 情報発信ツールの新規作成。
- ○蒲江ならではの水産資源と有名シェフのコラボによるポップ アップレストランや蒲江の新鮮な魚介類を直接販売する軒先 市の実施。
- ○在京大分県人会との連携による首都圏でのPR及びアジア 立命館太平洋大学観光開発学授業でのゲスト講義の実施。
- ○漁業者・観光関係者・行政等関係団体との連携組織(あまべ 海業推進協議会)の設置。

インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
WiFi	wc	¥		Aa	